

質問・要望	内容
質問	選挙権年齢が18歳以上に引き下げられるが、若者の投票率向上のための取り組みは行っているか。
回答	学校における啓発活動を進めている。また18歳になった際にメモリアルカードを発送して、投票することへの意識付けを行っている。議会として市独自の投票率向上の取り組みを行うように市の選挙管理委員会に働きかけている。
質問	国民健康保険に限らず介護保険においても資産割がある。二重に課税するのはおかしいのではないか。
回答	わずかではあるが改善している。議会としても改善に向けて働きかけているし、改めて議会の場において議論すべき課題であると考えている。
質問	競輪行政について教えてほしい。
回答	本場競輪だけではなく他の競輪場で行われているレースの場外販売も行って黒字運営に至っている。毎年1億円を市の予算に繰り入れており、競輪場が開設されて以降、総額で250億円以上を市の予算に繰り入れている。
質問	豊地区等で貯水池を作ったが効果のほどはどうか。
回答	福井豪雨の後は大きな災害は起きていないが十分に効果はあるものと考えている。他の市内各地でも順次整備を進めていく。
質問	議会報告会は市政の広報をするのではなく、議会について説明するべきではないか。
回答	議会のことはもとより、市政全般のことをお伝えするべきと考えている。具体的には3月議会で可決した新年度予算の中で重要と思われるものをお伝えしている。
質問	新年度予算において、経済関連の予算を増やすことはできないか。
回答	商工労働行政というのは国の制度の枠組みの中でしか予算付けができない側面があり、市の単独行政としてはできることが限られている。市民からこのような意見があったことは議会として理事者側に働きかけていく。

質問・要望	内容
質問	議員報酬を上げたのはなぜか。
回答	議員報酬（期末手当）について過去に引き下げたこともある。今回は人事院勧告の状況等を考慮し、妥当な範囲において上げた。
質問	市職員給与が国家公務員や県職員の給与より高いが、予算が不足しているのであれば給与を下げるべきではないか。
回答	職員給与については市長より提案があり、今回議会として妥当であると判断した。
質問	政務活動費は上がっていないのか。
回答	政務活動費の額については変更はない。市の監査の精査において使い方に関して妥当であると判断しても市民オンブズマンが納得いかない場合は裁判になることもある。監査や裁判結果で活動費を返却すべきとなった際は返却を行う。
質問	議会改革特別委員会自体が消滅したが、議員定数削減を今後どのように進めていくのか。
回答	今後も議会運営委員会の中で議論を行っていく。
意見要望	東安居地区には足羽川が流れており水越橋があるが、災害時に水越橋が崩壊した場合には船着き場を使用すると聞いている。ただ、船着き場に泥が溜まり使用できない状態であるため、泥を除去する予算を付けてもらえないか。

質問・要望	内容
質問	中核市移行推進事業は必要なのか。他県の県庁所在地の状況はどうか。
回答	中核市に移行するには、人口30万人以上が要件であったが20万人以上に緩和されており、福井市は平成31年4月に移行したいと考えている。金沢市、富山市も既に移行していて、他にも移行を表明している市がある中、福井市も中核市に移行することにより、市民生活が快適になるようにしていくことが大事であるとする。
意見要望	NPO団体や公的活動に対するハピリンの会議室利用料の減免や会場費の助成を充実させてほしい。
質問	木田、中藤、森田地区の放課後児童クラブの待機児童の解消はいつになるか。
回答	平成27年度に全地区において希望者全員が入れるようになった。中藤についてもスペースが広がり待機児童は解消されていると認識している。
質問	ごみ処理施設整備事業費として1,200万円計上されている。事業内容が新ごみ処理施設整備検討委員会の設置と整備計画等の策定とあるが、なぜこれだけの予算が必要になるのか。
回答	大がかりな建設工事となる事もあり、外部機関に委託して進めていかなくてはならないことからこれだけのお金がかかると認識している。
意見要望	これから民生委員は大事になる。交通費が何かの手当程度ではなく、民生委員の報酬をもっと引き上げるべき。やってもらうことや、権限もふやすべきではないか。
質問	企業が本社機能を福井に移したときの特典や移してもらうための有効な仕掛けはないのか。福井の安全面をPRすることも大切なのではないのか。
回答	企業の意向を鑑みながら行っている。福井市も企業誘致に取り組んでおり、企業立地条例が改正され企業に対する助成金が以前より増えた。ただ、そのような方法での企業誘致が経済活性化に繋がるのかどうかの議論をしながら進めている。
意見要望	八幡山、足羽山、菟越山の足羽三山は福井の宝である。桜、舗装、ガードレールの整備に加え、トイレが本当にきれいに清掃されていることに感謝している。

質問・要望	内容
質問	国民健康保険税の値上げの前に滞納者への呼びかけや出来る事はあるのではないかと。
回答	国保の被保険者は高齢者や低所得者、フリーターなどといった方が多く占めている。そのような中であって平成16年から赤字が続いている。これまでも年々改善策を講じてきている。実際収支を合わせるためには一人当たり7,200円必要となるが、今回の値上げは2,400円にとどめている。なんとかご理解頂きたいとともに、これからは国全体、県全体で制度自体の見直しが必要になってくると思う。
意見要望	議会報告会は決定したことを報告しているだけなので不満。私たちの思いを反映した報告会をして欲しい。
意見要望	孤独死の問題について、福井も他人事ではない。市、県、市民とともに議員も力を合わせて解決していかなくてはならない。もっと議員と市民が近くなると、気持ちが伝わらないのではないかと。
意見要望	フェニックス通りで渋滞を引き起こすボトルネックとなっている部分（新木田交差点～花堂）の解消を進めていただきたい。
意見要望	自転車事故は加害者に重い賠償責任が発生する。個人賠償責任保険やTSマークの活用をしてほしい。
意見要望	放課後児童健全育成事業について、諸外国では子どもをひとりにしておくことは重罪と認識している。もっと子育て支援の充実をお願いしたい。
意見要望	地域包括支援センターの職員の話が素晴らしかった。もっと議員も耳を傾けるべき。
意見要望	議会報告会には高齢者支援の予算概要がなかった。報告にいらしてほしい。
意見要望	高齢者といっても元気な人が多い。元気な高齢者を地域のボランティアに活用するべきではないかと。
意見要望	ごみ出しのルールやマナーをもっと周知させるべき。

質問・要望	内容
質問	公債費の増加について詳しく教えて欲しい。今後の市債残高はどうなるか。
回答	以前借りた利率が高い市債を低い利率のものに借り換えるので、償還年限は伸びるが支払利息の減により返済額は減る。また、臨時財政対策債が増えているが、後年度に国が地方交付税で補填してくれる。
再質問	それは国に都合がいい話に聞こえる。国の言いなりでは地方に借金が残ってしまうが、誰が責任を持つのか。
回答	財政健全化計画では、臨時財政対策債を除いた市債残高は1,000億円を切るようになっていたができていない。東日本大震災等による公共施設の耐震化に取り組んだ影響であるが、減らしていく努力が必要である。
再質問	臨時財政対策債以外の市債は減っていくのか、また、市債を減らす工夫が必要ではないか。企業誘致等により税収増を図るなどなんとか減らす努力をして欲しい。
回答	税金から市債の返済をするので、市民のチェックが必要である。企業誘致については場所が問題で、国、県と足並みをそろえて取り組まなければならない。
質問	北陸新幹線の開業前倒しについて、まだはっきりしていない。早くしないと石川県との格差が広がってしまうのではないか。
回答	北陸新幹線について福井開業前倒しに向けた国の方針が近いうちに出ることを待っている。
質問	北陸新幹線の九頭竜川の工事の完了は何年頃になるのか。
回答	平成34年度の北陸新幹線開通までには完了する。
質問	下水道事業について以前から敷設の要望をしているが遅れている。早急に敷設できないのか。
回答	平成32年度の下水道普及率100パーセントに向けて実施しているが進捗が遅れている。平成28年度に経営戦略を策定する中で目標年度を明らかにするとしている。早急な実施を強く求めているが、諸事情による若干の遅れはご理解願いたい。

質問・要望	内容
意見要望	平成27年度から下水道を利用できると聞いていたが延び延びになっている。早くしてほしい。不公平を感じる。
意見要望	クリーンセンターにおいて事業体から出る機密書類等は再生出来るようなシステムをつくるべきではないか。先行自治体（京都、鹿児島等）を調査したらどうか。
質問	農産物ブランド化はふくい南青山291等で既にブランド化に取り組まれていたと思うが、さらに何をするのか。
回答	現在、一押しの特産品等で取り組んでいるが、それらを売るための一層の取り組みが必要。例えば、金福すいかは生産量が圧倒的に少なく、東京や大阪など大都市での需要に応えられないため、認知されていない。このため生産量拡大に力を入れていく。さらにPRも対象を絞り込んでしっかり取り組んでいく。
意見要望	永平寺町は森ビル等と組んでブランド戦略を進めている。福井市も一層の取り組みを進めてほしい。
質問	北陸新幹線の工事に伴う駅東の駐車場の撤去により集客が落ちているが計画的にするべきだった。本町駐車場の出し入れが手間なので自走式に改造できないのか。また、中央公園工事を横から見ると石垣の積み方が雑であり、丁寧にするべき。笏谷石の良さが出ない。
回答	設計をコンサルタントに任せるため（施工業者に的確な指示を出す等）職員力量があがらない。
意見要望	施工管理のやり方をしっかりするべき。
質問	下水道の敷設はいつから着工するのか。（大和田地区が早いのではないか）
回答	大和田地区の下水道工事は今年度から本格着工の予定。東藤島地区の中では一番早い着工となる。
意見要望	小学校体育館窓ガラス飛散防止について東藤島地区議員が提案したものの、東藤島小学校が工事の対象になっていないので、是非追加してほしい。
意見要望	県外の運送業者から道路の利便性が良くない（国道8号線の混雑）といわれている。そのことを知っていて欲しい。

質問・要望	内容
質問	地域おこし協力隊事業で、都市部の若者を中山間地域に受け入れるとなっているが、県外からは募集しないのか。
回答	福井市内ではなく、県外からの募集による受け入れということである。
意見要望	安居公民館前の道路は県道で、聖苑前の道路は市道になっているが、除雪のタイミングがずれていて、特に市道側が遅いため大変通行しにくくなっている。もう少し早くならないか。
回答	県道と市道では、除雪の出動基準が違うので、時間にずれが生じる。また、市道は総延長が長いので、優先度の高いところ、例えば学校や病院などの周辺を先に行うことになるので、出動が遅くなる場所が出てくることもご理解を願いたい。
質問	何故この会場と、きょう同時に行われている国見会場は19時30分からになっているのか。公民館の閉館時間が21時と決まっているのだから、ほかと比べると不公平になるのではないか。
回答	国見地区でも、ここ安居地区でも一般的な会合は19時30分からが慣習となっているということで、住民の方々の便宜を考えてこの時間からとした。ほかの地区と比べると多少質疑の時間が少なくはなるが、報告内容に差しさわりが出ることはない。
質問	現在各地区で若者を中心に、寄付を募っているいろいろなまちおこし事業を実施しようとしているが、ふるさと納税のお金をそこに充てるのか。
回答	まちおこし事業とは全く別で、ふるさと納税で納めていただいたお金は、市政全般の様々な施策に役立たせていただいている。
質問	5年ほど前の民主党政権の時に行われていた事業仕分けのようなものは、やらないのか。
回答	普段から行財政改革ということで、きちんと議論している。
質問	このような議会報告会は、来年以降も行ってもらえるのか。せっかくの機会なので、PRをもっとするべきだった。
回答	6年でほぼすべての地区が終わることになるので、4年後以降にまた行うことになる。PRの仕方については今後の課題と思っている。

質問・要望	内容
意見要望	ガス工場の近くの細い市道が、近くにごみ収集車の基地があって、そこから順次細い市道へ出発するため、朝の渋滞がひどい。交通事故も多く発生しているので対策を考えてほしい。
意見要望	私はよく傍聴に行かせてもらっているが、話の内容がよく聞こえない。議場のほうは、音響の工事をしてから良くなったが、委員会室に関しては何も変わっていない。ぜひ、委員会室も音響の整備をしてほしい。
意見要望	委員会室や全員協議会室で、休憩時間に鍵が掛かっていることがあるようで、安全管理上きちんと施錠すべきだと思う。
意見要望	予算特別委員会と決算特別委員会は、県では全議員が参加して行っているのに、どうして市は一部の議員だけなのか。机、椅子の配置などを工夫すればできないことはないのではないかと思う。
意見要望	歴代の福井市長をみると、任期途中で亡くなってた方が何人かいる。議員の皆さんは、きちんと健康診断を受けて、任期を全うしてほしい。

質問・要望	内容
質問	地域おこし協力隊事業の予算772万円の中には給与も含まれるのか。
回答	給与を含んでおり、越廼、殿下、国見3地区合わせた総額である。
意見要望	3地区でこの予算額ならば、給与が十分足りていないのではないかと、給与の予算がもっとあれば事業活動がしやすいのではないかとと思われる。
質問	高齢化が進み空き家が増えているが、空き家対策はどうなっているのか。
回答	危険な特定空き家に関しては何度も権利者に勧告し、応じない場合は強制的に市が取り壊し、その費用を後日権利者に請求する。ただ実際に行政代執行した例はない。現状は50件ほどが勧告後に権利者自ら空き家を取り壊しており、市の補助を受けて取り壊した例もある。
質問	まちなか住まい支援事業は、中心市街地の居住促進ばかりで、郊外地域からの人口流出につながるのではないかと。
回答	まちなか住まい支援事業は国の中心市街地活性化の予算に市の予算を上乗せする形をとっている。
意見要望	まちなかの地区の高齢化率が高くなってるので斬新なアイデアで若者を呼び込んでほしい。
質問	中心市街地の記事はよく出てくるが、越前海岸周辺の事業はあまり出てこない、なぜガラガラ山総合公園になったのか。
回答	かつて隆盛を誇った水仙街道を復活させたい。点から線として越前海岸沿いの観光を整備したい。その一環として市長からガラガラ山総合公園再整備の提案があり、議会が承認した。
意見要望	越廼地区を含め、利用しやすい地区となるために道路整備が急務ではないか。生活道路としてだけでなく、観光施策として整備してほしい。
意見要望	道路拡幅の際、土地の提供をしたが、土地の分筆がされておらず、税金の滞納扱いとなり不当な扱いを受けているので是正してほしい。
意見要望	皆さんに興味を示してもらえるようなもの(ゴッホの絵画など)、他にはないものを活かして地域おこしを考えてほしい。

質問・要望	内容
質問	市債が右肩上がりに増えているが、減らしていかななくてはならないのではないかと。
回答	福井市は平成31年度をめぐり市債残高を減らしていこうとしている。議会としても同じように減らしていくことを提言している。市も金利の安いものに切り替えるなど努力している。国体などまだ持ち出しもあるが、税収が増える可能性もあると期待している。
質問	電力の自由化に伴い、学校の屋上などに太陽光発電を設置する等、行政としての取り組みはあるのか？
回答	新しく建設している建物には建設しているが、既存となると耐荷重の問題などからできないところが多い。
質問	当初予定していたより1人増えて8人の議員をニューブランズウィック市交流事業に派遣したが、その増額費用はどこから支出したのか。
調査結果	ニューブランズウィック市交流事業に派遣した人数が当初予定より増えた分の費用については、姉妹友好都市交流事業において当初予定していた複数の交流事業のうち、その1つが中止となったため、その予算を充てた。
質問	大学や専門学校を誘致してはどうか。
回答	子どもが減っている中、誘致活動をしなくても手を挙げてくれる学校があるかわからない。
質問	緑が多いなど目の保養ができ、散歩できるような公園を中藤島地区につくってほしいがいかがか。
回答	地区で意見をまとめて要望として出していきたい。
意見要望	「こしの国のCATVを移行する」ことに関して発表が突然すぎてびっくりした。福井市の議案提出のやり方が乱暴すぎるのではないかと。
意見要望	川西地区地域体育館の計画が突然でできたが、福井市の議案提出のやり方が乱暴すぎるのではないかと。
意見要望	資料の中で職員一人当たりの人件費や退職金の情報が無いが、これらの情報は報告すべきではないかと思う。
意見要望	臨時財政対策債を除いた市債残高1000億円を半分の500億円にする計画はあるのか。議会等で質問してほしい。
意見要望	決算特別委員会で議員の質問が少ない。もっと時間をかけ吟味してほしい。

質問・要望	内容
質問	福井市の清水地区の片山町から合谷町へ抜ける橋の計画を以前から県に要望しているが、どうなっているのか。何のために周辺の県道を整備してきたのかわからない。
回答	今年第7次福井市総合計画を策定中であり、要望は伝える。
意見要望	議会報告会は毎年一回開いて、内容は予算についてのみをしている。決算に対する説明はなく、予算から決算を通した中長期展望についての報告はない。今回の説明報告だけでは議会報告会の価値が現れないのではないかと思

質問・要望	内容
質問	北陸新幹線建設整備事業には沿線地域に対する環境整備があるとのことだが、文殊地区は対象に入っているのか。入っていないのであれば今後取り組む予定はあるのか。
回答	現在の北陸新幹線建設整備事業は大部分が新幹線建設関係の予算であり、環境整備については今後本格的に取り組んでいくことになる。
再質問	具体的にどのような環境整備になるのか。
回答	まだ具体的なものはない。地元の要望を聞きながらの対応になる。
質問	国民健康保険税の資産割が固定資産税と二重（重複）課税ではないのか。自治体の判断で国民健康保険税の資産割の算定をやめることができるのではないのか。議会で否決もできたのではないのか。
回答	国民健康保険税の資産割は減らす方向できており、長い目で減らしていくべきだろう。資産割の国民健康保険特別会計への収入が一定の割合である。漸次減らしていく方向性ではないか。
質問	通学路になっている農道でも改修するには地元負担が発生している。安全で快適な生活道の整備を地元負担金なしでしてもらえないか。
回答	一般生活道路として使っているものは農道であろうがしっかり整備するよう地元から要望してほしい。
質問	まちなか住まい支援事業では、まちなかに住むと月1万円支給されるが、その目的は何か。郊外に住んでいる人がまちなかに住むと対象になるのか。
回答	最盛期に比べまちなかでの居住が少なくなってきたため、まちなかに住んで欲しいとの思いからである。

質問・要望	内容
質問	北陸新幹線の開通で並行在来線が第3セクターになり運賃が上がるのではないかと。地元の足が不便になる。市として運賃が上がらない手法を検討して欲しい。駅名の工夫などで話題にする等何らかの検討をして欲しい。
回答	市は現在検討していないのではないかと。第3セクターについては県も市も触れたがらない。
質問	江端川改修工事の進捗がおくれている（昨年が150mの整備から今年は30mの整備）。予算が無いからできないと言っているがこれでは納得がいかない。文殊保育園が認定こども園になり赤ちゃんが入ってくるが、いざという時に逃げられるのか。県がだめなら市で対応出来ないのか。
回答	河川事業の予算が以前のようにひも付きではなく一般財源化されているため、県がその調整をなかなかできない。地元がしっかり声を出さないといけない。地元の熱意が必要。
質問	議会報告会の開催で議会の改選時はどうするのか。今年度予算が成立したが、それぞれの議員が責任を自覚しているか。
回答	議会報告会のあり方については今後検討したい。前回改選時に実施しなかったのは予算審議に加わっていない議員もいるのでできなかった。
質問	5月臨時会を定例的にやっているが議長選挙を密室で行っているのではないかと。
回答	議員間ではある程度透明性が確保されており、投票にあたっては誰に投票すべきかは支援者と相談して対応している。